



要注意!!

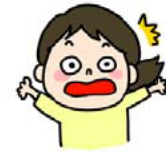
子宮頸がんワクチン (以下HPVワクチン)
の接種期限が迫っています!



【HPVワクチン定期接種に関して】

定期接種推奨年齢は小学校6年生～高校1年生相当の女子です。
標準的には中学1年生で初回接種を受け、1～2か月の間隔をあけて2回目、初回接種の6か月後に3回目を接種します。

【高校1年生は9月末までに1回目の接種を!】



急がないと!
間に合わない!

HPVワクチンは6か月間に3回接種を行います。
つまり、高校1年生の方は9月中に1回目の接種を開始しないと、今年度 (= 無料接種になる年齢の期間) 中に接種を完了できないことになり、その後は有料接種となります。くれぐれもご注意ください。それ以前の方も対象年齢になったらなるべく早く接種を開始しましょう。

※令和2年度の高校1年生対象者：平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれ